

2

2

1973

48

5 11



50

5

"

"

"

"



(" ")

ゼリーさんの歓迎会開かれる

2月17日17時から
KHハウスで



【写真右上】ゼリーさん歓迎会の冒頭、ワインで乾杯する参加者たち【写真左】おもてなし料理に熱が入るボランティアの皆さん

【料理】春巻き、ロールキャベツ、てんぷら、五目寿司、白菜漬、ぬか漬、山クラゲの煮物
【デザート】シュークリーム、三種のケーキ

訪問ボランティア

あんなことこんなこと

A

M

M

M





()



Short

R

omecoming <http://www.hospicehawaii.org/homecoming>

Brad <http://www.hospicehawaii.org/brad>

Cut Short <http://www.hospicehawaii.org/cutshort>

Bucket list <http://www.hospicehawaii.org/bucketlist>

<http://youtube.com/WsrxqS>





開催日は3月27日(木)、4月7日(月)両日の午後1時半から

パリアンのデイホスピスの食後に出るケーキがとても人気がある。メモルの集いの時にも大人気であった。そのパティシエール(女性のパティシエ)はボランティアの野本ちさとさん。野本さんはデイのある毎週金曜日に美味しいケーキを作って、患者さんや家族、その他の参加者に食べさせてくれる。

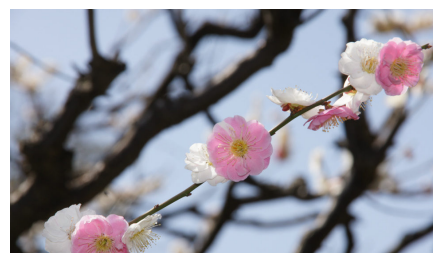
野本さんがケーキ作りを5年間も続けてきたのは、患者さんに美味しさを届けようという一途な気持ちと、「おいしかった」という言葉だったという。その野本さんが希望者がいれば「デイのためのケーキ作り講習会」を開催してくれることになった(2月号で周知)。会場はパリアン調理室。会費は材料費の実費のみ。開催日は3月27日(木)及び4月7日(月)両日も午後1時30分から。講習会に参加希望者はボランティアコーディネーター川越博美先生または早川さんに電話またはメールしてください。特技を一つ増やしてみませんか。TEL: 03-5669-8302 メール: volunter@pallium.co.jp

- ・川越厚先生出演 ラジオ日経「日曜患者学校～川越厚のがんからの出発」
毎月第2日曜日 21時～21時30分(今月は3月9日)「牧師・山本圭一氏第2回」
- ・放送の聴き方: 短波放送・ラジオNIKKEI 第1: 3.925MHz、6.055MHz、9.595MHz
放送終了後は、ラジオ日経のホームページ(<http://www.radionikkei.jp/inochi/>)でいつでも聴くことができます。

スタッフ勉強会: 3月 7日(金) 17～18時
事例検討会: 3月28日(金) 17～18時



- ・訪問ボランティア: 今月は休み
- ・デイホスピスボランティア: 3月7日、14日、28日
- ・手作りボランティア: 3月25日(火) 午後1時～3時
- ・事務ボランティア: 3月15日(土) 午後1時～



ホスピスハワイの理事長のゼリーさん。幾度となくお会いしているのですが、名前のケンさんと呼ばせて頂いた方が親しみが湧く。そのケンさん、聖路加看護大学や松山市での講演を終えて東京に戻って、パリアンで「地域への働きかけ」の講演をして下さった◆その中で、「アウトリーチ活動の最大のツールはそこに働いている、そこに関わっている皆さんです」と言い切っている。パリアンで働いたり関わっている我々はその最大のツールと自覚しているだろうか◆パリアンの患者さんは、いわゆる“末期がん”の方がほとんど。ケンさんはいう。「終末期というのは、死を迎えることではなく、最期まで充実した生活を送ることだ」と。パリアンのスタッフは患者さんや家族のために忙しく働いていて、この言葉を地で行っている◆この2つの大きなツールを持っているのだから、アウトリーチ活動は成功しない訳はない◆ケンさんの話にはもう一つ、「何処へでもでかけていきます」という行動力がプラスされている。パリアンにもう少し積極的な行動力が伴えばアウトリーチ活動は素晴らしい結果をもたらすのではないだろうか。そう感じているのは私だけではないはずだ。